

地域に愛され35年… 「どさんこ大将蓬菜」 味もボリュームも溝口一番!

どさんこ大将蓬菜

どさんこ大将蓬菜(川崎市高津区溝口、前田義之社長、044・844・0345)は、先代が経営していた中華料理蓬菜の二号店として昭和46年溝口に開店した。当時サッポロラーメンチェーンに加盟したため、店名は「どさんこ

大将溝ノ口支店」となった。中華の下地をもとに本部の味を改良し、開店以来味噌ラーメンと餃子は溝口で一番の評判を獲得。わずか9坪足らずの店ながら、チェーン店でも常にトップクラスの売上を誇っていた。開業より10年ほど経ち、メニューに本来の中華料理を加えてチェーン店から独立したが、チェーン店本部の意向をくみ「どさんこ大将蓬菜」とした。どさんこ大将の名を残しているも、他のチェーン店とは味・メニューは全く違う。

たとえば、当時あまり知られていなかった回鍋肉を日本風にアレンジした「肉とキャベツの味噌炒めライス」を、呼びやすく「キャベラ」へ。以来35年地元の人に親しまれてきたキャベラは、現在でも同店一番の人気メニューとなっている。また、炒飯にも定評があり、特にハムの代わりに焼豚をふんだんに使ったチャーシュー炒飯、さらに、卵焼きと具をたっぷりのご飯に乗せた中華



一番人気の「キャベラ」



ボリューム満点!! 同店名物の「大盛り」カレーライス

丼、200gの豚肉生姜焼きなども人気がある。学生などの食べ盛りのお客様が多いため、同店の炒飯大盛りはご飯2合分、中華丼、カレーライスの大盛りは直径30cmの大皿で提供するサービスぶりである。他にも、野菜たっぷりタンメン、具だくさんの広東麵、マーボーラーメン、ピリ辛タンタン麵、昔ながらのもやしそばなど、豊富なメニューを用意して、ご来店お待ちしております。